

東日本大震災に関する世論調査（基本集計結果）

著者	吉田 浩，佐藤 美喜子
雑誌名	DSSR Discussion Papers
号	4
ページ	1-43
発行年	2013-05-25
URL	http://hdl.handle.net/10097/64981

DSSR

Discussion Paper No.4

**東日本大震災に関する世論調査
(基本集計結果)**

吉田 浩¹ 佐藤 美喜子
Hiroshi YOSHIDA, Mikiko Sato

2013.05.25

**Data Science and Service Research
Discussion Paper**

Center for Data Science and Service Research
Graduate School of Economic and Management
Tohoku University
27-1 Kawauchi, Aobaku
Sendai 980-8576, JAPAN

東日本大震災に関する世論調査 (基本集計結果)

吉田 浩¹ 佐藤 美喜子
Hiroshi YOSHIDA, Mikiko Sato

2013.05.25

TOHOKU ECONOMICS RESEARCH GROUP

概 要

本研究の目的は、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災発生以降の国民の生活状況と災害対策に対する考えを知り、今後の自然災害に備える研究を行うことである。本調査は、震災に関連した各種の世論調査¹を参考にしたオリジナル調査であり、インターネットを通じて、調査を行った。

この調査は、1. 生活環境、2. がれき処理、3. 震災発生時の避難、4. 行政の対応、5. 震災前後の意識の変化、6. 回答者属性の 6 つのパートからなる。

ここでの調査対象は、被災 3 県（岩手・宮城・福島）と首都圏近郊（埼玉県・茨城県・千葉県・東京都）を対象とし、会員インターネット調査代理店を通じ、調査協力を依頼し、838 サンプル（被災 3 県 422 サンプル、その他 416 サンプル）より回答を得た。調査日は、2013 年 3 月 28 日であった。

キーワード：東日本大震災、世論調査、アンケート調査

GRADUATE SCHOOL OF ECONOMICS AND
MANAGEMENT TOHOKU UNIVERSITY
27-1 KAWAUCHI, AOBA-KU, SENDAI,
980-8576 JAPAN

¹ 「東日本大震災に関する市民アンケート調査（仙台市）」「世論調査（NHK 放送文化研究所）」「環境に関する世論調査（内閣府）」

		Q1 あなたは、現在どちらにお住まいですか。														
		全体	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
全体		838 100.0	0 0.0	0 0.0	107 12.8	207 24.7	0 0.0	0 0.0	108 12.9	105 12.5	0 0.0	0 0.0	110 13.1	104 12.4	97 11.6	0 0.0
被災地	被災3県	422 100.0	0 0.0	0 0.0	107 25.4	207 49.1	0 0.0	0 0.0	108 25.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	首都近郊	416 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	105 25.2	0 0.0	0 0.0	110 26.4	104 25.0	97 23.3	0 0.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q2 あなたは現在どのような居住環境にありますか。								
		全体	自宅 (被災時と 同じ場所)	自宅 (被災時と 違う場所)	(被災 時に 自宅 があ った) 県外 の親 戚宅	(被災 時に 自宅 があ った) 県内 の親 戚宅	仮設 住宅	宿泊 施設・ ホテル	避難 所	その他
全体		838 100.0	737 87.9	85 10.1	1 0.1	2 0.2	7 0.8	0 0.0	1 0.1	5 0.6
被災地	被災3県	422 100.0	364 86.3	46 10.9	0 0.0	2 0.5	7 1.7	0 0.0	0 0.0	3 0.7
	首都近郊	416 100.0	373 89.7	39 9.4	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	2 0.5

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q3 震災当日の震災発生後から翌日にかけて(平成23年3月11日～3月12日)、どのような場所で過ごされましたか。 ※複数の場所で過ごされた方は、もっとも滞在時間の長いものをお選びください。													
		全体	自宅 (被害なし)	自宅 (被害あり)	親戚宅	勤務先の建物	官公庁の建物 (例. 市役所・県庁)	学校	病院	その他 公共施設(例. 体育館・公民館)	民間 宿泊施設・ ホテル	民間 施設	路上・ 公園	公共 交通施設 (例. 駅構内)	その他
全体		838 100.0	419 50.0	259 30.9	28 3.3	50 6.0	5 0.6	22 2.6	5 0.6	20 2.4	6 0.7	2 0.2	8 1.0	1 0.1	13 1.6
被災地	被災3県	422 100.0	160 37.9	171 40.5	18 4.3	11 2.6	4 0.9	15 3.6	4 0.9	19 4.5	5 1.2	1 0.2	6 1.4	0 0.0	8 1.9
	首都近郊	416	259	88	10	39	1	7	1	1	1	1	2	1	5

		100.0	62.3	21.2	2.4	9.4	0.2	1.7	0.2	0.2	0.2	0.2	0.5	0.2	1.2
--	--	-------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q4 Q3で震災当日から翌日にかけて、【【Q3の選択内容】】で主に過ごされたと回答した人にお尋ねします。 その場所にどのくらいの期間滞在されましたか。							
		全体	震災当日の夕方まで	震災当日の夜中まで	震災翌日午前中ぐらゐまで	震災翌日夕方ぐらゐまで	震災翌日夜（以降）まで	無回答	
全体		838 100.0	37 4.4	19 2.3	71 8.5	11 1.3	281 33.5	419 50.0	
被災地	被災3県	422 100.0	15 3.6	5 1.2	38 9.0	5 1.2	199 47.2	160 37.9	
	首都近郊	416 100.0	22 5.3	14 3.4	33 7.9	6 1.4	82 19.7	259 62.3	

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q5 震災前、あなたはどのような移動手段で通勤・通学していましたか。 次のうち主な手段として当てはまるものを全てお選びください。							
		全体	自動車	鉄道	バス	二輪車	自転車	徒歩	その他 震災前は通勤、通学していない
全体		838 100.0	373 44.5	173 20.6	61 7.3	19 2.3	125 14.9	153 18.3	10 1.2
被災地	被災3県	422 100.0	222 52.6	44 10.4	35 8.3	7 1.7	52 12.3	76 18.0	6 1.4
	首都近郊	416 100.0	151 36.3	129 31.0	26 6.3	12 2.9	73 17.5	77 18.5	4 1.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q6 震災後、あなたはどのような移動手段で通勤・通学していますか。 次のうち主な手段として当てはまるものを全てお選びください。							
		全体	自動車	鉄道	バス	二輪車	自転車	徒歩	その他 震災後は通勤、通学していない
全体		838 100.0	355 42.4	164 19.6	69 8.2	23 2.7	171 20.4	168 20.0	13 1.6
被災地	被災3県	422 100.0	204 48.3	34 8.1	40 9.5	10 2.4	85 20.1	84 19.9	8 1.9
	首都近郊	416 100.0	151 36.3	130 31.3	29 7.0	13 3.1	86 20.7	84 20.2	5 1.2

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q7 震災後、あなたが最初に連絡を取ろうとしたかたはどなたですか。次のうちから1つお選びください。 実際に連絡がついたかどうかに関わらずお選びください。 ※あなたからみた続柄でお答えください。							
		全体	配偶者	両親	子供	仕事の関係者	友人・知人	親戚	その他
全体		838 100.0	272 32.5	300 35.8	120 14.3	23 2.7	46 5.5	37 4.4	40 4.8
被災地	被災3県	422 100.0	137 32.5	143 33.9	63 14.9	13 3.1	17 4.0	22 5.2	27 6.4
	首都近郊	416 100.0	135 32.5	157 37.7	57 13.7	10 2.4	29 7.0	15 3.6	13 3.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q8 あなたは震災時、おもにどのように情報を入手しましたか。次のうち当てはまるものをすべてお選びください。										
		全体	テレビ	ラジオ	携帯電話のワンセグテレビ	電子メールやツイッター等	インターネットのWEBサイト	新聞	役所、警察、消防などの発表	クチコミ	その他の手段	特にない
全体		838 100.0	414 49.4	428 51.1	168 20.0	104 12.4	189 22.6	102 12.2	52 6.2	75 8.9	22 2.6	18 2.1
被災地	被災3県	422 100.0	126 29.9	273 64.7	116 27.5	52 12.3	54 12.8	60 14.2	35 8.3	53 12.6	10 2.4	11 2.6
	首都近郊	416 100.0	288 69.2	155 37.3	52 12.5	52 12.5	135 32.5	42 10.1	17 4.1	22 5.3	12 2.9	7 1.7

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q9 あなたは震災が起きた時、どのようなことが不安でしたか、あるいはどのようなことが不安だと思いますか。次のうちから主なものを2つまでお選びください。											
		全体	家族・親戚の安否	友人・知人の安否	自宅住居の損壊状況	勤務先の損壊状況	通信手段の断絶	交通手段のマヒ	電気・ガス・水道の利用ができないこと	原子力発電所	さらなる地震の発生	その他	不安に思うことはなかった／不安だと思うことはない
全体		838 100.0	584 69.7	137 16.3	183 21.8	26 3.1	53 6.3	62 7.4	228 27.2	60 7.2	158 18.9	19 2.3	13 1.6
被災地	被災3県	422 100.0	288 68.2	71 16.8	93 22.0	14 3.3	34 8.1	12 2.8	149 35.3	31 7.3	80 19.0	13 3.1	2 0.5
	首都近郊	416 100.0	296 71.2	66 15.9	90 21.6	12 2.9	19 4.6	50 12.0	79 19.0	29 7.0	78 18.8	6 1.4	11 2.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q10 震災時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。次のうちから1つお選びください。															
		全体	内閣 総理 大臣・ 大臣	都 道 府 県 知 事	市 町 村 長	国 会 議 員	官 僚	教 師	警 察	消 防	自 衛 隊	町内 会、 近隣 の人々	家 族、 親 戚	職 場 の 人々	ボ ラン ティア、 NP O	そ の 他	特 に な い
全体		838 100.0	2 0.2	5 0.6	3 0.4	0 0.0	0 0.0	7 0.8	7 0.8	17 2.0	53 6.3	74 8.8	341 40.7	68 8.1	7 0.8	30 3.6	224 26.7
被災地	被災3県	422 100.0	1 0.2	5 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.7	2 0.5	11 2.6	27 6.4	50 11.8	194 46.0	30 7.1	3 0.7	16 3.8	80 19.0
	首都近郊	416 100.0	1 0.2	0 0.0	3 0.7	0 0.0	0 0.0	4 1.0	5 1.2	6 1.4	26 6.3	24 5.8	147 35.3	38 9.1	4 1.0	14 3.4	144 34.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q10 震災時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。次のうちから1つお選びください。															
		全体	内閣総理大臣・大臣	都道府県知事	市町村長	国会議員	官僚	教師	警察	消防	自衛隊	町内会、近隣の人々	家族、親戚	職場の人々	ボランティア、NPO	その他	特にない
全体		838 100.0	2 0.2	5 0.6	3 0.4	0 0.0	0 0.0	7 0.8	7 0.8	17 2.0	53 6.3	74 8.8	341 40.7	68 8.1	7 0.8	30 3.6	224 26.7
都道府県	岩手県	107 100.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 3.7	4 3.7	10 9.3	51 47.7	10 9.3	1 0.9	6 5.6	20 18.7
	宮城県	207 100.0	1 0.5	4 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.4	1 0.5	3 1.4	17 8.2	32 15.5	91 44.0	14 6.8	2 1.0	9 4.3	30 14.5
	福島県	108 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	4 3.7	6 5.6	8 7.4	52 48.1	6 5.6	0 0.0	1 0.9	30 27.8
	茨城県	105 100.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	3 2.9	7 6.7	13 12.4	44 41.9	7 6.7	1 1.0	2 1.9	26 24.8
	埼玉県	110 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	1 0.9	2 1.8	7 6.4	3 2.7	37 33.6	9 8.2	3 2.7	4 3.6	43 39.1
	千葉県	104 100.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	0 0.0	0 0.0	2 1.9	0 0.0	1 1.0	6 5.8	6 5.8	36 34.6	9 8.7	0 0.0	3 2.9	39 37.5
	東京都	97 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	3 3.1	0 0.0	6 6.2	2 2.1	30 30.9	13 13.4	0 0.0	5 5.2	36 37.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q11 東日本大震災により、岩手、宮城、福島県で発生したいわゆる震災がれきについてお尋ねします。 震災がれきの処理は現在進んでいると思いますか。					
		全体	順調に進んでいる	どちらかというに進んでいる	どちらかというに進んでいない	全く進んでいない	わからない
全体		838 100.0	29 3.5	174 20.8	405 48.3	156 18.6	74 8.8
被災地	被災3県	422 100.0	24 5.7	112 26.5	186 44.1	60 14.2	40 9.5
	首都近郊	416 100.0	5 1.2	62 14.9	219 52.6	96 23.1	34 8.2

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q11 東日本大震災により、岩手、宮城、福島県で発生したいわゆる震災がれきについてお尋ねします。震災がれきの処理は現在進んでいると思いますか。					
		全体	順調に進んでいる	どちらかというに進んでいる	どちらかというに進んでいない	全く進んでいない	わからない
全体		838 100.0	29 3.5	174 20.8	405 48.3	156 18.6	74 8.8
都道府県	岩手県	107 100.0	7 6.5	18 16.8	48 44.9	19 17.8	15 14.0
	宮城県	207 100.0	16 7.7	77 37.2	86 41.5	15 7.2	13 6.3
	福島県	108 100.0	1 0.9	17 15.7	52 48.1	26 24.1	12 11.1
	茨城県	105 100.0	2 1.9	18 17.1	48 45.7	24 22.9	13 12.4
	埼玉県	110 100.0	0 0.0	20 18.2	60 54.5	23 20.9	7 6.4
	千葉県	104 100.0	2 1.9	12 11.5	60 57.7	25 24.0	5 4.8
	東京都	97 100.0	1 1.0	12 12.4	51 52.6	24 24.7	9 9.3

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q12 政府は放射性物質の安全性が確認された災害廃棄物の一部を、被災県以外で処理する広域処理を推進しています。 あなたは自分の居住する地方公共団体が震災がれきの受け入れを進めるべきだと思いますか。						
		全体	積極的 に進め るべき だと思 う	どちら かとい えば進 めるべ きだと思 う	どちら かとい えば進 めるべ きだと思 わない	まったく 進め るべき だと思 わない	わから ない	無回答
全体		838 100.0	160 19.1	131 15.6	48 5.7	29 3.5	48 5.7	422 50.4
被災地	被災3県	422 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	422 100.0
	首都近郊	416 100.0	160 38.5	131 31.5	48 11.5	29 7.0	48 11.5	0 0.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q13 あなたは震災がれきの安全性について、どのような機関が公表する情報であれば最も信頼できるものだと思いますか。										
		全体	政府 （経済 産業省 など）	都道 府県 知事	市町 村長	電力 会社	大学 等研 究機 関	原子力 規制委 員会	海外の 専門機 関	その 他の 機関	上記のどの 機関が公表 する情報も 安全なもの だとは思わ ない	わか らな い
全体		838 100.0	121 14.4	81 9.7	87 10.4	5 0.6	104 12.4	13 1.6	99 11.8	7 0.8	186 22.2	135 16.1
被災地	被災3県	422 100.0	50 11.8	55 13.0	58 13.7	2 0.5	40 9.5	2 0.5	34 8.1	5 1.2	99 23.5	77 18.2
	首都近郊	416 100.0	71 17.1	26 6.3	29 7.0	3 0.7	64 15.4	11 2.6	65 15.6	2 0.5	87 20.9	58 13.9

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

Q13 あなたは震災がれきの安全性について、どのような機関が公表する情報であれば最も信頼できるものだと思いますか。												
		全体	政府 (経 済産 業省 など)	都道府県 知事	市町 村長	電力会 社	大学等 研究機 関	原子力 規制委 員会	海外 の専 門機 関	そ の 他 の 機 関	上記のど の機関が 公表する 情報も安 全なもの だとは思 わない	わ か ら な い
全体		838 100.0	121 14.4	81 9.7	87 10.4	5 0.6	104 12.4	13 1.6	99 11.8	7 0.8	186 22.2	135 16.1
都 道 府 県	岩手県	107 100.0	8 7.5	16 15.0	23 21.5	1 0.9	11 10.3	1 0.9	5 4.7	3 2.8	16 15.0	23 21.5
	宮城県	207 100.0	32 15.5	33 15.9	26 12.6	1 0.5	21 10.1	1 0.5	12 5.8	1 0.5	45 21.7	35 16.9
	福島県	108 100.0	10 9.3	6 5.6	9 8.3	0 0.0	8 7.4	0 0.0	17 15.7	1 0.9	38 35.2	19 17.6
	茨城県	105 100.0	18 17.1	12 11.4	8 7.6	1 1.0	14 13.3	3 2.9	11 10.5	0 0.0	20 19.0	18 17.1
	埼玉県	110 100.0	19 17.3	3 2.7	7 6.4	2 1.8	21 19.1	2 1.8	17 15.5	0 0.0	26 23.6	13 11.8
	千葉県	104 100.0	14 13.5	4 3.8	9 8.7	0 0.0	18 17.3	5 4.8	16 15.4	0 0.0	22 21.2	16 15.4
	東京都	97 100.0	20 20.6	7 7.2	5 5.2	0 0.0	11 11.3	1 1.0	21 21.6	2 2.1	19 19.6	11 11.3

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q14 あなたは震災がれきを今後どのように活用、あるいは処理するのが良いと思いますか。 次のうちから1つお選びください。						
		全体	建築・土木資材として利用	焼却炉の助燃材やバイオマス発電の燃料として利用	地盤のかさ上げや海岸堤防として利用	再利用すべきではない(埋め立てる)	その他	わからない
全体		838 100.0	71 8.5	227 27.1	260 31.0	145 17.3	9 1.1	126 15.0
被災地	被災3県	422 100.0	34 8.1	103 24.4	168 39.8	50 11.8	5 1.2	62 14.7
	首都近郊	416 100.0	37 8.9	124 29.8	92 22.1	95 22.8	4 1.0	64 15.4

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q15 避難所でどのような点が今後改善されるべきだと思いますか。 次のうちあなたが思うものを2つまでお選びください。												
		全体	行政からの情報の不足	携帯電話など通信・情報手段の不足	安否情報の確保	食べ物など健康面	トイレなど衛生面	プライベートな空間の確保	女性への配慮	施設内の警備の強化	子供、高齢者、障害者の優先的なケア	防寒対策	その他	特にない
全体		838 100.0	210 25.1	138 16.5	92 11.0	262 31.3	305 36.4	190 22.7	53 6.3	25 3.0	142 16.9	103 12.3	12 1.4	37 4.4
被災地	被災3県	422 100.0	91 21.6	72 17.1	42 10.0	123 29.1	148 35.1	106 25.1	27 6.4	10 2.4	76 18.0	57 13.5	6 1.4	24 5.7
	首都近郊	416 100.0	119 28.6	66 15.9	50 12.0	139 33.4	157 37.7	84 20.2	26 6.3	15 3.6	66 15.9	46 11.1	6 1.4	13 3.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q16 あなたは今後の震災時の避難所としてどのような施設が利用されるべきだと思いますか。 次のうちから2つまでお選びください。											
		全体	官公庁 の施設 (例. 市 役所・区 役所)	その他公 共施設 (例. 体育 館・公民 館)	コミュニ ティ・セン ター	学校	病院	公共交 通施設 (例. 駅 構内)	民間の 大規模 施設	寺 院・ 神社	新た にシ ェル ター を作 る	そ の 他	特 に な い
全体		838 100.0	223 26.6	434 51.8	188 22.4	228 27.2	69 8.2	86 10.3	210 25.1	21 2.5	58 6.9	13 1.6	37 4.4
被災地	被災3県	422 100.0	95 22.5	215 50.9	110 26.1	113 26.8	35 8.3	34 8.1	109 25.8	8 1.9	30 7.1	5 1.2	23 5.5
	首都近 郊	416 100.0	128 30.8	219 52.6	78 18.8	115 27.6	34 8.2	52 12.5	101 24.3	13 3.1	28 6.7	8 1.9	14 3.4

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q17 あなたは、現在以下の行政が震災に対して行っている備えは十分だと思いますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。【内閣・官邸】					
		全体	十分である	どちらかという と十分である	どちらかという と不十分である	不十分である	わからない
全体		838 100.0	9 1.1	62 7.4	291 34.7	327 39.0	149 17.8
被災地	被災3県	422 100.0	3 0.7	30 7.1	148 35.1	163 38.6	78 18.5
	首都近郊	416 100.0	6 1.4	32 7.7	143 34.4	164 39.4	71 17.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q17 あなたは、現在以下の行政が震災に対して行っている備えは十分だと思いますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。【中央省庁】					
		全体	十分である	どちらかという と十分である	どちらかという と不十分である	不十分である	わからない
全体		838 100.0	7 0.8	56 6.7	274 32.7	327 39.0	174 20.8
被災地	被災3県	422 100.0	3 0.7	25 5.9	139 32.9	165 39.1	90 21.3
	首都近郊	416 100.0	4 1.0	31 7.5	135 32.5	162 38.9	84 20.2

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q17 あなたは、現在以下の行政が震災に対して行っている備えは十分だと思いますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【市町村※自分が現在居住している地域】					
		全体	十分である	どちらかという と十分である	どちらかという と不十分である	不十分 である	わから ない
全体		838 100.0	9 1.1	129 15.4	321 38.3	249 29.7	130 15.5
被災 地	被災3県	422 100.0	5 1.2	81 19.2	155 36.7	124 29.4	57 13.5
	首都近郊	416 100.0	4 1.0	48 11.5	166 39.9	125 30.0	73 17.5

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q17 あなたは、現在以下の行政が震災に対して行っている備えは十分だと思いますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【警察】					
		全体	十分である	どちらかという と十分である	どちらかという と不十分である	不十分 である	わから ない
全体		838 100.0	24 2.9	199 23.7	265 31.6	175 20.9	175 20.9
被災 地	被災3県	422 100.0	15 3.6	116 27.5	124 29.4	87 20.6	80 19.0
	首都近郊	416 100.0	9 2.2	83 20.0	141 33.9	88 21.2	95 22.8

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q17 あなたは、現在以下の行政が震災に対して行っている備えは十分だと思いますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【消防】					
		全体	十分である	どちらかという と十分である	どちらかという と不十分である	不十分である	わからない
全体		838 100.0	46 5.5	246 29.4	229 27.3	148 17.7	169 20.2
被災地	被災3県	422 100.0	28 6.6	137 32.5	110 26.1	72 17.1	75 17.8
	首都近郊	416 100.0	18 4.3	109 26.2	119 28.6	76 18.3	94 22.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q17 あなたは、現在以下の行政が震災に対して行っている備えは十分だと思いますか。以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【自衛隊】					
		全体	十分である	どちらかという と十分である	どちらかという と不十分である	不十分である	わからない
全体		838 100.0	94 11.2	304 36.3	187 22.3	98 11.7	155 18.5
被災地	被災3県	422 100.0	53 12.6	169 40.0	86 20.4	41 9.7	73 17.3
	首都近郊	416 100.0	41 9.9	135 32.5	101 24.3	57 13.7	82 19.7

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

Q18 今後、どのような対応を行政が進めることを期待しますか。 次のうちあなたが主に期待するものを2つまでお選びください。											
		全体	指定避難所の数および設備の充実	防災情報および防災設備の充実	行政情報伝達手段の充実	発災時支援協定体制等の確立(自治体間・民間含む)	復興住宅建設促進および避難先からの帰還支援	継続的な雇用確保・所得補償	コミュニティ再構築	その他	特にない
全体		838 100.0	271 32.3	262 31.3	165 19.7	238 28.4	219 26.1	251 30.0	49 5.8	19 2.3	48 5.7
被災地	被災3県	422 100.0	113 26.8	127 30.1	85 20.1	121 28.7	124 29.4	142 33.6	18 4.3	13 3.1	24 5.7
	首都近郊	416 100.0	158 38.0	135 32.5	80 19.2	117 28.1	95 22.8	109 26.2	31 7.5	6 1.4	24 5.8

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

Q19 あなたは気象庁による「緊急津波速報」についてどのようにお考えですか。							
		全体	非常に頼りになる	ある程度頼りになる	あまりあてにしていない	まったくあてにしていない	どのようなものかあまりわかっていない
全体		838 100.0	117 14.0	528 63.0	139 16.6	24 2.9	30 3.6
被災地	被災3県	422 100.0	55 13.0	277 65.6	63 14.9	12 2.8	15 3.6
	首都近郊	416 100.0	62 14.9	251 60.3	76 18.3	12 2.9	15 3.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q20 あなたは気象庁による「緊急地震速報」についてどのようにお考えですか。					
		全体	非常に頼りになる	ある程度頼りになる	あまりあてにしていない	まったくあてにしていない	どのようなものかあまりわかっていない
全体		838 100.0	109 13.0	532 63.5	157 18.7	28 3.3	12 1.4
被災地	被災3県	422 100.0	52 12.3	272 64.5	77 18.2	15 3.6	6 1.4
	首都近郊	416 100.0	57 13.7	260 62.5	80 19.2	13 3.1	6 1.4

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q21 あなたは今後、東日本大震災や東日本大震災の被災地のどのような情報を最も入手していきたいですか。 次のうちから1つお選びください。							
		全体	居住被災地 （震災当時住んでいた地域／現在住んでいる地域）の復興状況	被災地全体の復興状況	震災後の防災対策	ボランティアなど支援の方法	寄付金や復興税の使われ方	その他	特になし
全体		838 100.0	144 17.2	337 40.2	90 10.7	26 3.1	177 21.1	5 0.6	59 7.0
被災地	被災3県	422 100.0	71 16.8	176 41.7	49 11.6	11 2.6	82 19.4	3 0.7	30 7.1
	首都近郊	416 100.0	73 17.5	161 38.7	41 9.9	15 3.6	95 22.8	2 0.5	29 7.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q22 現在所得税・法人税の増税を中心に10兆円超の復興財源が確保されています。あなたは復興財源がどのように使われるべきだとお考えですか。次のうちからお気持ちに最も近いものを1つお選びください。					
		全体	被災地の復興のみに使われるべき	被災地の復興と日本全体の防災対策に使われるべき	その他の分野にも使ってよい	復興財源は必要ない	わからない
全体		838 100.0	454 54.2	325 38.8	24 2.9	14 1.7	21 2.5
被災地	被災3県	422 100.0	237 56.2	161 38.2	6 1.4	6 1.4	12 2.8
	首都近郊	416 100.0	217 52.2	164 39.4	18 4.3	8 1.9	9 2.2

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q23 あなたは農産物・海産物等の購入をする際に、生産地を気にしていますか。					
		全体	震災前から気にかけている	震災後気にかけるようになった	震災後一時期気にかけていたが、今は気にかけていない	その他	特に気にかけていない
全体		838 100.0	208 24.8	276 32.9	144 17.2	3 0.4	207 24.7
被災地	被災3県	422 100.0	105 24.9	142 33.6	75 17.8	1 0.2	99 23.5
	首都近郊	416 100.0	103 24.8	134 32.2	69 16.6	2 0.5	108 26.0

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q24 あなたは地震以外のどのような自然災害に最も不安をお持ちですか。 次のうちから1つお選びください。						
		全体	台風	がけ崩れ、 地すべりなど の土砂災害	津波	火山の 噴火	その他	(地震以外には)特 に不安は無い
全体		838 100.0	312 37.2	73 8.7	157 18.7	145 17.3	20 2.4	131 15.6
被災 地	被災3県	422 100.0	144 34.1	51 12.1	93 22.0	56 13.3	8 1.9	70 16.6
	首都近郊	416 100.0	168 40.4	22 5.3	64 15.4	89 21.4	12 2.9	61 14.7

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【懐中電灯など携帯照明器具の準備】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	536 64.0	208 24.8	94 11.2
被災地	被災3県	422 100.0	270 64.0	110 26.1	42 10.0
	首都近郊	416 100.0	266 63.9	98 23.6	52 12.5

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【携帯ラジオなど情報端末の準備】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	362 43.2	250 29.8	226 27.0
被災地	被災3県	422 100.0	184 43.6	133 31.5	105 24.9
	首都近郊	416 100.0	178 42.8	117 28.1	121 29.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【非常用持ち出し袋の準備】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	186 22.2	233 27.8	419 50.0
被災地	被災3県	422 100.0	84 19.9	119 28.2	219 51.9
	首都近郊	416 100.0	102 24.5	114 27.4	200 48.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【食料品・飲料水の準備】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	270 32.2	319 38.1	249 29.7
被災地	被災3県	422 100.0	132 31.3	165 39.1	125 29.6
	首都近郊	416 100.0	138 33.2	154 37.0	124 29.8

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【家具等室内の転倒防止措置】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	274 32.7	206 24.6	358 42.7
被災地	被災3県	422 100.0	146 34.6	115 27.3	161 38.2
	首都近郊	416 100.0	128 30.8	91 21.9	197 47.4

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【地震保険への加入】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	260 31.0	96 11.5	482 57.5
被災地	被災3県	422 100.0	142 33.6	59 14.0	221 52.4
	首都近郊	416 100.0	118 28.4	37 8.9	261 62.7

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【自宅の耐震補強】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	105 12.5	72 8.6	661 78.9
被災地	被災3県	422 100.0	62 14.7	41 9.7	319 75.6
	首都近郊	416 100.0	43 10.3	31 7.5	342 82.2

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【その他【 】】			
		全体	震災前からしている	震災後からし始めた	していない
全体		838 100.0	15 1.8	43 5.1	780 93.1
被災地	被災3県	422 100.0	8 1.9	24 5.7	390 92.4
	首都近郊	416 100.0	7 1.7	19 4.6	390 93.8

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q26 今回の東日本大震災を振り返ってみて、次のうち特に印象が強く残っているものはどれですか。次のうち主なものを2つまでお選びください。						
		全体	日本人の倫理・道徳の高さ	震災に便乗した犯罪 (例. 窃盗・募金詐欺)	震災を理由とした過度な自粛ムード	日本国内での支援・救助活動 (例. チャリティー活動、寄付・募金活動)	海外からの物資支援・災害救助活動	電気・ガス・交通などの脆弱さ
全体		838 100.0	209 24.9	97 11.6	132 15.8	113 13.5	112 13.4	212 25.3
被災地	被災3県	422 100.0	94 22.3	65 15.4	50 11.8	64 15.2	58 13.7	114 27.0
	首都近郊	416 100.0	115 27.6	32 7.7	82 19.7	49 11.8	54 13.0	98 23.6

		原子力発電所の事故	産業(製造業)のサプライチェーンの脆弱さ (例. 部品工場が被災したことによる、自動車産業の生産停止)	急激な円高・ドル安の進行	内閣・官邸の意思決定のリーダーシップの欠如	その他	特になし
全体		479 57.2	21 2.5	5 0.6	157 18.7	34 4.1	20 2.4
被災地	被災3県	233 55.2	6 1.4	1 0.2	89 21.1	17 4.0	10 2.4
	首都近郊	246 59.1	15 3.6	4 1.0	68 16.3	17 4.1	10 2.4

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

Q27 あなたは東日本大震災で被災された方に対して何かなさいましたか。 次のうち当てはまるものをすべてお選びください。												
		全体	募 金・ 寄付 に協 力し た	救 援 物 資 を 送 った	仕 事 で 被 災 地 へ 行 っ て 活 動 し た	被 災 地 に 行 っ て ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 参 加 し た	被 災 地 以 外 で ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 参 加 し た	被 災 し た 人 を 支 援 す る イ ベ ン ト に 参 加 し た	被 災 地 支 援 キ ャ ン ペ ー ン に 参 加 し た	被 災 し た 人 び と お 互 い に 助 け 合 っ た	そ の 他	特 に 何 も し な か っ た
全体		838 100.0	474 56.6	103 12.3	34 4.1	47 5.6	12 1.4	34 4.1	51 6.1	121 14.4	24 2.9	223 26.6
被 災 地	被災3県	422 100.0	190 45.0	64 15.2	30 7.1	36 8.5	8 1.9	21 5.0	29 6.9	101 23.9	13 3.1	127 30.1
	首都近郊	416 100.0	284 68.3	39 9.4	4 1.0	11 2.6	4 1.0	13 3.1	22 5.3	20 4.8	11 2.6	96 23.1

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q28 東日本大震災以降、家族内コミュニケーションでどのような変化がありましたか。 次のうち当てはまるものをすべてお選びください。								
		全体	家族で東 日本大震 災につい て話し合っ た	家族で 震災対 策につい て話し合っ た	家族と一 緒に過ご す時間 が増えた	家族の 会話が 増えた	震災時の 連絡手段 を決めてお いた	震災時の 避難 所を決め ておいた	そ の 他	特に 何も 変わ って いな い
全体		838 100.0	313 37.4	279 33.3	132 15.8	84 10.0	157 18.7	111 13.2	10 1.2	284 33.9
被災地	被災3県	422 100.0	160 37.9	136 32.2	83 19.7	51 12.1	87 20.6	48 11.4	5 1.2	136 32.2
	首都近郊	416 100.0	153 36.8	143 34.4	49 11.8	33 7.9	70 16.8	63 15.1	5 1.2	148 35.6

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

Q28 東日本大震災以降、家族内コミュニケーションでどのような変化がありましたか。 次のうち当てはまるものをすべてお選びください。										
		全体	家族で東日本大震災について話し合った	家族で震災対策について話し合った	家族と一緒に過ごす時間が増えた	家族の会話が 増えた	震災時の連絡手段を決めておいた	震災時の避難所を決めておいた	その他	特に何も変わっていない
全体		838 100.0	313 37.4	279 33.3	132 15.8	84 10.0	157 18.7	111 13.2	10 1.2	284 33.9
都道府県	岩手県	107 100.0	34 31.8	36 33.6	19 17.8	11 10.3	24 22.4	9 8.4	1 0.9	39 36.4
	宮城県	207 100.0	83 40.1	73 35.3	45 21.7	26 12.6	45 21.7	31 15.0	3 1.4	58 28.0
	福島県	108 100.0	43 39.8	27 25.0	19 17.6	14 13.0	18 16.7	8 7.4	1 0.9	39 36.1
	茨城県	105 100.0	41 39.0	33 31.4	13 12.4	7 6.7	20 19.0	10 9.5	2 1.9	38 36.2
	埼玉県	110 100.0	35 31.8	43 39.1	9 8.2	9 8.2	15 13.6	16 14.5	1 0.9	38 34.5
	千葉県	104 100.0	38 36.5	30 28.8	9 8.7	10 9.6	16 15.4	19 18.3	2 1.9	42 40.4
	東京都	97 100.0	39 40.2	37 38.1	18 18.6	7 7.2	19 19.6	18 18.6	0 0.0	30 30.9

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

		Q29 平成24年12月7日に起きた余震でのあなたの避難・防災行動に、平成23年3月11日の東日本大震災からの教訓は反映されましたか。						
		全体	大きく反映され、適切な行動ができた	ある程度反映され、適切な行動ができた	意識はあったが、行動にはあまり反映されなかった	まったく反映されなかった	むしろ後退した反応しかなかった	平成24年12月7日に起きた余震の影響を受けていない
全体		838 100.0	39 4.7	245 29.2	192 22.9	14 1.7	4 0.5	344 41.1
被災地	被災3県	422 100.0	29 6.9	139 32.9	96 22.7	6 1.4	3 0.7	149 35.3
	首都近郊	416 100.0	10 2.4	106 25.5	96 23.1	8 1.9	1 0.2	195 46.9

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

6. 回答者属性

■性別

		性別		
		全体	男性	女性
全体		838	58.6	41.4
都道府県	岩手県	107	57.9	42.1
	宮城県	207	53.6	46.4
	福島県	108	50.0	50.0
	茨城県	105	68.6	31.4
	埼玉県	110	68.2	31.8
	千葉県	104	53.8	46.2
	東京都	97	62.9	37.1

■年齢

		年齢											
		全体	12才未満	12才～19才	20才～24才	25才～29才	30才～34才	35才～39才	40才～44才	45才～49才	50才～54才	55才～59才	60才以上
全体		838	0.0	2.9	6.3	10.9	8.8	10.5	11.2	9.4	18.9	11.3	9.8
都道府県	岩手県	107	0.0	2.8	7.5	11.2	11.2	10.3	5.6	11.2	16.8	13.1	10.3
	宮城県	207	0.0	3.9	5.8	10.1	8.2	10.1	13.5	8.2	20.3	11.6	8.2
	福島県	108	0.0	0.0	6.5	14.8	12.0	8.3	14.8	4.6	15.7	14.8	8.3
	茨城県	105	0.0	2.9	5.7	11.4	8.6	7.6	10.5	13.3	20.0	9.5	10.5
	埼玉県	110	0.0	5.5	5.5	10.9	9.1	10.9	12.7	7.3	19.1	10.0	9.1
	千葉県	104	0.0	1.9	9.6	8.7	5.8	14.4	8.7	11.5	17.3	10.6	11.5
	東京都	97	0.0	2.1	4.1	9.3	7.2	12.4	10.3	11.3	21.6	9.3	12.4

■居住地

		N	%
1	岩手県	107	12.8
2	宮城県	207	24.7
3	福島県	108	12.9
4	茨城県	105	12.5
5	埼玉県	110	13.1
6	千葉県	104	12.4
7	東京都	97	11.6
	全体	838	100.0

■職業

		職業												
		全 体	公 務 員	経 営 者・ 役 員	会 社 員 (事 務 系)	会 社 員 (技 術 系)	会 社 員 (そ の 他)	自 営 業	自 由 業	専 業 主 婦 (主 夫)	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	学 生	そ の 他	無 職
全体		838	4.7	3.8	18.1	12.8	12.3	12.2	2.9	0.0	18.1	6.6	8.6	0.0
都 道 府 県	岩手県	107	8.4	2.8	14.0	14.0	8.4	15.0	2.8	0.0	21.5	5.6	7.5	0.0
	宮城県	207	3.9	3.9	16.4	13.5	12.1	15.0	0.5	0.0	19.8	8.2	6.8	0.0
	福島県	108	8.3	2.8	20.4	10.2	12.0	11.1	1.9	0.0	16.7	1.9	14.8	0.0
	茨城県	105	1.9	3.8	17.1	19.0	14.3	8.6	4.8	0.0	12.4	7.6	10.5	0.0
	埼玉県	110	1.8	4.5	20.0	10.0	17.3	10.9	2.7	0.0	17.3	8.2	7.3	0.0
	千葉県	104	4.8	3.8	11.5	8.7	13.5	11.5	5.8	0.0	24.0	7.7	8.7	0.0
	東京都	97	4.1	5.2	29.9	13.4	8.2	10.3	4.1	0.0	13.4	5.2	6.2	0.0

■被災状況別

		全体	男性	女性
	全体	838	491	347
		100.0	58.6	41.4
	被災3県	422	227	195
		100.0	53.8	46.2
	首都近郊	416	264	152
		100.0	63.5	36.5

注：表の上段は、回答者数（人）。下段は、全体に対する比率（％）を表す。

本調査は㈱マクロミルの登録会員に対して行われたものである。

7. 調査票

震災に関するアンケート

.....

このアンケートは、
平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災発生以降の皆様の生活状況を伺い、
今後の自然災害に備える研究を行う目的でお尋ねするものです。
本件趣旨にご同意くださる方は、ご回答をお願いいたします。

回答をしたくないと判断された場合はお手数ですが、
「回答をやめる」ボタン、あるいはブラウザを閉じて、アンケートを終了してください。

なお、あなたのプライバシーを特定するような項目はなく、
いただいた回答は本アンケートの学術的目的以外には一切使用いたしません。

.....

お忙しいところ恐れ入りますが、下記アンケートにご協力をお願いいたします。

Q1 あなたは、現在どちらにお住まいですか。

【必須入力】

【北海道】

- ☐ 1. 北海道

【東北】

- ☐ 2. 青森県
☐ 3. 岩手県
☐ 4. 宮城県
☐ 5. 秋田県
☐ 6. 山形県
☐ 7. 福島県

【関東】

- ☐ 8. 茨城県
☐ 9. 栃木県
☐ 10. 群馬県
☐ 11. 埼玉県
☐ 12. 千葉県
☐ 13. 東京都
☐ 14. 神奈川県

【中部】

- ☐ 15. 新潟県
☐ 16. 富山県
☐ 17. 石川県
☐ 18. 福井県
☐ 19. 山梨県
☐ 20. 長野県
☐ 21. 岐阜県
☐ 22. 静岡県
☐ 23. 愛知県
☐ 24. 三重県

【近畿】

- ☐ 25. 滋賀県
☐ 26. 京都府
☐ 27. 大阪府
☐ 28. 兵庫県
☐ 29. 奈良県
☐ 30. 和歌山県

【中国】

- ☐ 31. 鳥取県
☐ 32. 島根県
☐ 33. 岡山県
☐ 34. 広島県
☐ 35. 山口県

【四国】

- ☐ 36. 徳島県
☐ 37. 香川県
☐ 38. 愛媛県
☐ 39. 高知県

【九州】

- ☐ 40. 福岡県
☐ 41. 佐賀県
☐ 42. 長崎県
☐ 43. 熊本県
☐ 44. 大分県
☐ 45. 宮崎県
☐ 46. 鹿児島県

【沖縄】

- ☐ 47. 沖縄県

I. はじめに、東日本大震災に関連してのあなたの状況についてお尋ねします。

Q2 あなたは現在どのような居住環境にありますか。

【必須入力】

- ☐ 1. 自宅(被災時と同じ場所)
☐ 2. 自宅(被災時とは違う場所)
☐ 3. (被災時に自宅があった)県外の親戚宅
☐ 4. (被災時に自宅があった)県内の親戚宅
☐ 5. 仮設住宅
☐ 6. 宿泊施設・ホテル
☐ 7. 避難所
☐ 8. その他

Q3 震災当日の震災発生後から翌日にかけて(平成23年3月11日～3月12日)、どのような場所で過ごされましたか。
※複数の場所で過ごされた方は、もっとも滞在時間の長いものをお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 自宅(被害なし)
- ☐ 2. 自宅(被害あり)
- ☐ 3. 親戚宅
- ☐ 4. 勤務先の建物
- ☐ 5. 官公庁の建物(例、市役所・県庁)
- ☐ 6. 学校
- ☐ 7. 病院
- ☐ 8. その他公共施設(例、体育館・公民館)
- ☐ 9. 民間宿泊施設・ホテル
- ☐ 10. 民間施設
- ☐ 11. 路上・公園
- ☐ 12. 公共交通施設(例、駅構内)
- ☐ 13. その他

Q4 Q3で震災当日から翌日にかけて、【Q3の選択内容】で主に過ごされたと回答した人にお尋ねします。
その場所にどのくらいの期間滞在されましたか。

【必須入力】

- ☐ 1. 震災当日の夕方まで
- ☐ 2. 震災当日の夜中まで
- ☐ 3. 震災翌日午前中ぐらいまで
- ☐ 4. 震災翌日夕方ぐらいまで
- ☐ 5. 震災翌日夜(以降)まで

Q5 震災前、あなたはどのような移動手段で通勤・通学していましたか。
次のうち主な手段として当てはまるものを全てお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 自動車
- ☐ 2. 鉄道
- ☐ 3. バス
- ☐ 4. 二輪車
- ☐ 5. 自転車
- ☐ 6. 徒歩
- ☐ 7. その他
- ☐ 8. 震災前も通勤、通学していない

Q6

震災後、あなたはどのような移動手段で通勤・通学していますか。
次のうち主な手段として当てはまるものを全てお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 自動車
☐ 2. 鉄道
☐ 3. バス
☐ 4. 二輪車
☐ 5. 自転車
☐ 6. 徒歩
☐ 7. その他
☐ 8. 震災後お通勤、通学していない

Q7

震災後、あなたが最初に連絡を取ろうとしたかたはどなたですか。次のうちから1つお選びください。
実際に連絡がついたかどうかに関わらずお選びください。
※あなたからみた続柄でお答えください。

【必須入力】

- ☐ 1. 配偶者
☐ 2. 両親
☐ 3. 子供
☐ 4. 仕事の関係者
☐ 5. 友人・知人
☐ 6. 親戚
☐ 7. その他

Q8

あなたは震災時、おもにどのように情報を入手しましたか。次のうち当てはまるものをすべてお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. テレビ
☐ 2. ラジオ
☐ 3. 携帯電話のワンセグテレビ
☐ 4. 電子メールやツイッター等
☐ 5. インターネットのWEBサイト
☐ 6. 新聞
☐ 7. 役所、警察、消防などの発表
☐ 8. クチコミ
☐ 9. その他の手段
☐ 10. 特になし

Q9

あなたは震災が起きた時、どのようなことが不安でしたか、あるいはどのようなことが不安だと思いますか。
次のうちから主なものを2つまでお選びください。

【必須入力】(2個まで選択)

- ☐ 1. 家族・親戚の安否
- ☐ 2. 友人・知人の安否
- ☐ 3. 自宅住居の損壊状況
- ☐ 4. 勤務先の損壊状況
- ☐ 5. 通信手段の断絶
- ☐ 6. 交通手段のマヒ
- ☐ 7. 電気・ガス・水道の利用ができないこと
- ☐ 8. 原子力発電所
- ☐ 9. さらなる地震の発生
- ☐ 10. その他
- ☐ 11. 不安に思うことはなかった／不安だと思うことはない

Q10

震災時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。次のうちから1つお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 内閣総理大臣・大臣
- ☐ 2. 都道府県知事
- ☐ 3. 市町村長
- ☐ 4. 国会議員
- ☐ 5. 官僚
- ☐ 6. 教師
- ☐ 7. 警察
- ☐ 8. 消防
- ☐ 9. 自衛隊
- ☐ 10. 町内会、近隣の人々
- ☐ 11. 家族、親戚
- ☐ 12. 職場の人々
- ☐ 13. ボランティア、NPO
- ☐ 14. その他
- ☐ 15. 特になし

II. 次に、東日本大震災で発生したがれきについてお尋ねします。

Q11 東日本大震災により、岩手、宮城、福島県で発生したいわゆる震災がれきについてお尋ねします。震災がれきの処理は現在進んでいると思いますか。

【必須入力】

- ☐ 1. 順調に進んでいる
- ☐ 2. どちらかというに進んでいる
- ☐ 3. どちらかというに進んでいない
- ☐ 4. 全く進んでいない
- ☐ 5. わからない

Q12 政府は放射性物質の安全性が確認された災害廃棄物の一部を、被災県以外で処理する広域処理を推進しています。あなたは自分の居住する地方公共団体が震災がれきの受け入れを進めるべきだと思いますか。

【必須入力】

- ☐ 1. 積極的に進めるべきだと思う
- ☐ 2. どちらかといえば進めるべきだと思う
- ☐ 3. どちらかといえば進めるべきだと思わない
- ☐ 4. まったく進めるべきだと思わない
- ☐ 5. わからない

Q13 あなたは震災がれきの安全性について、どのような機関が公表する情報であれば最も信頼できるものだと思いますか。

【必須入力】

- ☐ 1. 政府（経済産業省など）
- ☐ 2. 都道府県知事
- ☐ 3. 市町村長
- ☐ 4. 電力会社
- ☐ 5. 大学等研究機関
- ☐ 6. 原子力規制委員会
- ☐ 7. 海外の専門機関
- ☐ 8. その他の機関
- ☐ 9. 上記のどの機関が公表する情報も安全なものだとは思わない
- ☐ 10. わからない

Q14 あなたは震災がれきを今後どのように活用、あるいは処理するのが良いと思いますか。
次のうちから1つお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 建築・土木資材として利用
- ☐ 2. 焼却炉の助燃材やバイオマス発電の燃料として利用
- ☐ 3. 地盤のかさ上げや海岸堤防として利用
- ☐ 4. 再利用すべきではない(埋め立てる)
- ☐ 5. その他
- ☐ 6. わからない

III. 次に、あなたの震災発生時の避難に関わることがらについてお尋ねします。

Q15 避難所でどのような点が今後改善されるべきだと思いますか。
次のうちあなたが思うものを2つまでお選びください。

【必須入力】(2個まで選択)

- ☐ 1. 行政からの情報の不足
- ☐ 2. 携帯電話など通信・情報手段の不足
- ☐ 3. 安否情報の確保
- ☐ 4. 食べ物など健康面
- ☐ 5. トイレなど衛生面
- ☐ 6. プライベートな空間の確保
- ☐ 7. 女性への配慮
- ☐ 8. 施設内の警備の強化
- ☐ 9. 子供、高齢者、障害者の優先的なケア
- ☐ 10. 防寒対策
- ☐ 11. その他
- ☐ 12. 特になし

Q16 あなたは今後の震災時の避難所としてどのような施設が利用されるべきだと思いますか。
次のうちから2つまでお選びください。

【必須入力】(2個まで選択)

- ☐ 1. 官公庁の施設(例. 市役所・区役所)
- ☐ 2. その他公共施設(例. 体育館・公民館)
- ☐ 3. コミュニティ・センター
- ☐ 4. 学校
- ☐ 5. 病院
- ☐ 6. 公共交通施設(例. 駅構内)
- ☐ 7. 民間の大規模施設
- ☐ 8. 寺院・神社
- ☐ 9. 新たにシェルターを作る
- ☐ 10. その他
- ☐ 11. 特になし

IV. ここからは、震災への行政の対応についてあなたのお考えをお尋ねします。

Q17 あなたは、現在以下の行政が震災に対して行っている備えは十分だと思いますか。
以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。
【必須入力】

	1 十分である	2 どちらかというところ十分である	3 どちらかというところ不十分である	4 不十分である	5 わからない
1. 内閣・官邸 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 中央省庁 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 都道府県※自分が現在居住している地域 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 市町村※自分が現在居住している地域 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 警察 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 消防 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 自衛隊 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q18 今後、どのような対応を行政が進めることを期待しますか。
次のうちあなたが主に期待するものを2つまでお選びください。
【必須入力】（2個まで選択）

- ☐ 1. 指定避難所の数および設備の充実
- ☐ 2. 防災情報および防災設備の充実
- ☐ 3. 行政情報伝達手段の充実
- ☐ 4. 発災時支援協定体制等の確立（自治体間・民間含む）
- ☐ 5. 復興住宅建設促進および避難先からの帰還支援
- ☐ 6. 継続的な雇用確保・所得補償
- ☐ 7. コミュニティ再構築
- ☐ 8. その他
- ☐ 9. 特になし

Q19 あなたは気象庁による「緊急津波速報」についてどのようにお考えですか。
【必須入力】

- ☐ 1. 非常に頼りになる
- ☐ 2. ある程度頼りになる
- ☐ 3. あまりあてにしていない
- ☐ 4. まったくあてにしていない
- ☐ 5. どのようなものかあまりわかっていない

Q20 あなたは気象庁による「緊急地震速報」についてどのようにお考えですか。
【必須入力】

- ☐ 1. 非常に頼りになる
- ☐ 2. ある程度頼りになる
- ☐ 3. あまりあてにしていない
- ☐ 4. まったくあてにしていない
- ☐ 5. どのようなものかあまりわかっていない

Q21 あなたは今後、東日本大震災や東日本大震災の被災地の
どのような情報を最も入手していきたいですか。
次のうちから1つお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 居住被災地(震災当時住んでいた地域/現在住んでいる地域)の復興状況
- ☐ 2. 被災地全体の復興状況
- ☐ 3. 震災後の防災対策
- ☐ 4. ボランティアなど支援の方法
- ☐ 5. 寄付金や復興税の使われ方
- ☐ 6. その他
- ☐ 7. 特になし

Q22 現在所得税・法人税の増税を中心に10兆円超の復興財源が確保されています。
あなたは復興財源がどのように使われるべきだとお考えですか。
次のうちからお気持ちに最も近いものを1つお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 被災地の復興のみに使われるべき
- ☐ 2. 被災地の復興と日本全体の防災対策に使われるべき
- ☐ 3. その他の分野にも使ってよい
- ☐ 4. 復興財源は必要ない
- ☐ 5. わからない

V. 最後に、東日本大震災前後のあなたの意識の変化についてお尋ねします。

Q23 あなたは農産物・海産物等の購入をする際に、生産地を気にしていますか。

【必須入力】

- ☐ 1. 震災前から気にかけている
☐ 2. 震災後気にかけるようになった
☐ 3. 震災後一時期気にかけていたが、今は気にかけていない
☐ 4. その他
☐ 5. 特に気にかけていない

Q24 あなたは地震以外のどのような自然災害に最も不安をお持ちですか。
次のうちから1つお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 台風
☐ 2. がけ崩れ、地すべりなどの土砂災害
☐ 3. 津波
☐ 4. 火山の噴火
☐ 5. その他
☐ 6. (地震以外)特に不安は無い

Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。
以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。

【必須入力】

	1 震災前から している	2 震災後から 始めた	3 していない
1. 懐中電灯など携帯照明器具の準備 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 携帯ラジオなど情報端末の準備 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 非常用持ち出し袋の準備 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 食料品・飲料水の準備 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 家具等室内の転倒防止措置 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 地震保険への加入 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 自宅の耐震補強 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. その他 <input type="text"/> →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q26

今回の東日本大震災を振り返ってみて、次のうち特に印象が強く残っているものはどれですか。
次のうち主なものを2つまでお選びください。

【必須入力】(2個まで選択)

- ☐ 1. 日本人の倫理・道徳の高さ
- ☐ 2. 震災に便乗した犯罪(例、窃盗・募金詐欺)
- ☐ 3. 震災を理由とした過度な自粛ムード
- ☐ 4. 日本国内での支援・救助活動(例、チャリティー活動、寄付・募金活動)
- ☐ 5. 海外からの物資支援・災害救助活動
- ☐ 6. 電気・ガス・交通などの脆弱さ
- ☐ 7. 原子力発電所の事故
- ☐ 8. 産業(製造業)のサプライチェーンの脆弱さ(例、部品工場が被災したことによる、自動車産業の生産停止)
- ☐ 9. 急激な円高・ドル安の進行
- ☐ 10. 内閣・官邸の意思決定のリーダーシップの欠如
- ☐ 11. その他
- ☐ 12. 特になし

Q27

あなたは東日本大震災で被災された方に対して何かなさいましたか。
次のうち当てはまるものをすべてお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 募金・寄付に協力した
- ☐ 2. 救援物資を送った
- ☐ 3. 仕事で被災地へ行って活動した
- ☐ 4. 被災地に行ってボランティア活動に参加した
- ☐ 5. 被災地以外でボランティア活動に参加した
- ☐ 6. 被災した人を支援するイベントに参加した
- ☐ 7. 被災地支援キャンペーンに参加した
- ☐ 8. 被災した人びととお互いに助け合った
- ☐ 9. その他
- ☐ 10. 特に何もなかった

Q28

東日本大震災以降、家族内コミュニケーションでどのような変化がありましたか。

次のうち当てはまるものをすべてお選びください。

【必須入力】

- ☐ 1. 家族で東日本大震災について話し合った
- ☐ 2. 家族で震災対策について話し合った
- ☐ 3. 家族と一緒に過ごす時間が増えた
- ☐ 4. 家族の会話が増えた
- ☐ 5. 震災時の連絡手段を決めておいた
- ☐ 6. 震災時の避難所を決めておいた
- ☐ 7. その他

☐ 8. 特に何も変わっていない

Q29

平成24年12月7日に起きた余震でのあなたの避難・防災行動に、
平成23年3月11日の東日本大震災からの教訓は反映されましたか。

【必須入力】

- ☐ 1. 大きく反映され、適切な行動ができた
- ☐ 2. ある程度反映され、適切な行動ができた
- ☐ 3. 意識はあったが、行動にはあまり反映されなかった
- ☐ 4. まったく反映されなかった
- ☐ 5. むしろ後退した反応しかできなかった
- ☐ 6. 平成24年12月7日に起きた余震の影響は受けていない

アンケートは以上で終わります。ご協力ありがとうございました。
回答もれがないか確認し、よろしければ「送信」ボタンをクリックしてください。

送 信